



ご入学 おめでとうございます

東京理科大学新聞

【発行所】
東京理科大学新聞会

<住所>
〒162-0825
東京都新宿区
神楽坂1丁目3番地
2号館 2515 部室

<連絡先>
E-mail
tuspress@gmail.com
HP
http://tuspress.jp
Twitter
@tuspress

久喜 Kuki | 神楽坂 Kagurazaka

今年度より、本学の経営学部が久喜キャンパスから神楽坂キャンパスへ移転した。現在の神楽坂キャンパスは新宿区神楽坂に立地しているが、経営学部の新校舎はそこから数百メートル離れた千代田区富士見の一角に、同キャンパス富士見校舎として構える。

移転する主な理由は、神楽坂キャンパスの方が久喜キャンパスより経営学部にとって適した環境だからだ。神楽坂は都心にあり情報が集まりやすく、多くの企業も構えるため、より経営学を学びやすくなる。また神楽坂は「和」の情緒、フランスなど「洋」の雰囲気、日本企業の魅力と海外企業との両方を学ぶことができる。さらに、近年日本全体を襲う少子高齢化の波が大学の郊外離れにも大きく影響しており、全国の大学は学生獲得のために都心回帰の傾向にある。経営学部も都心にキャンパスを移すことにより募集人数を増やし、学生数の増加を目指すことになった。

1993年に誕生した経営学部は「経営を科学する」という理念を掲げ、経営分野に関する問題の数量的な分析をベースとして考えてきた。実用的な理論と技法を重視した教育を展開する経営学部の教育目標は「単なる知識の集積ではなく、自ら経営の諸問題を発見・解析し、その解決方法を模索しながら選択できる主体性・自律性をもった人材の育成」である。就職率も非常に高く、私立の経営学部としては全国でもトップクラスのようだ。移転により理系学部との連携が取りやすくなることで、マネジメントにサイエンスとエンジニアリングの要素が加わり、より大きな相乗効果が期待できるだろう。

新設のビジネスエコノミクス学科では経済学、経営学、金融工学、統計学、データ科学を幅広くかつ専門的に学ぶ他、ビジネス分析に関する先端教育を行い、数量的な思考力と創造力、高い倫理性が養われる。また科学的手法を利用して、グローバル経営時代に活躍する高度な専門性を持った人材を輩出する。都心への移転を機に、新学科を加えた2学科の体制をとる経営学部は、1学年の定員が240人から480人へ拡大された。本学ではこれまでも、経営学

富士見校舎の施設

7F	経営学部研究室
6F	経営学部研究室
5F	教室、ゼミ室
4F	教室、ゼミ室、ターミナル室
3F	教室、ゼミ室
2F	食堂、学生ホール
1F	階段教室、図書室、事務室など

部と理系学部の経営工学科などを併願する受験生がいた。経営学科には、私立文系型で受験できる道を残しているが、ビジネスエコノミクス学科は理系型の入試が中心のようだ。また、TEAP（アカデミック英語能力判定試験）のスコアを出願資格として、数回再編後の各場面での対応にも目が離せない。

学生生活を送ってほしい。しかし、大学へ入学することが人生の目的ではない。何となく過ぎてしまっている、あつという間に時間だけが流れていってしまう。置かれた状況の中で夢に向かって最大限努力することが大切なのではないだろうか。人間は皆、未知のハードルを越えて成長していく。時には大きな壁にぶつかるともあるだろう。しかし、新入生の皆様にはまだ無限の可能性があるので、それを信じて何事にも積極的に挑戦してほしい。きつと大きな達成感が得られるだろう。さあ新入生、笑顔で始めの一步を踏み出そう。(じゅんや)



▲神楽坂キャンパス富士見校舎

- ② ③ 大学生生活・奨学金・留学
 - ④ 無料ソフト・高校生社長理科大へ
 - ⑤ 11部体育会50周年
 - ⑥ 留年者インタビュー・行事紹介
- 新聞会紹介・小説



春。別れと出会いの季節。そのような時期に開花する桜は、人生の転機を彩る花となつている。新聞が発行される頃には、綺麗な桜が咲いていることだろう。桜の語源の一説には「咲く」に複数意味する「ら」を加えたものとされている。実は「咲く」には「笑う」という意味が込められていることをご存じだろうか。「咲」という漢字、元々は「口十笑」という漢字を書いて「口を細めてほほと笑うこと」を表す漢字であった。後に人が笑顔になる様子は「花のつぼみが開く」様子に似ていると考えられ、そのような意味も含まれるようになった。▼新入生の皆入学おめでとう。「桜咲く」これは受験において志望校に合格することや、めでたいことの象徴として用いられる。新入生の桜は、今咲いたばかりだ。新たな出会いを大切にして、笑顔で大学生生活を送ってほしい。しかし、大学へ入学することが人生の目的ではない。何となく過ぎてしまっている、あつという間に時間だけが流れていってしまう。置かれた状況の中で夢に向かって最大限努力することが大切なのではないだろうか。人間は皆、未知のハードルを越えて成長していく。時には大きな壁にぶつかるともあるだろう。しかし、新入生の皆様にはまだ無限の可能性があるので、それを信じて何事にも積極的に挑戦してほしい。きつと大きな達成感が得られるだろう。さあ新入生、笑顔で始めの一步を踏み出そう。(じゅんや)

あなたの就活に必要な4つの+ (プラス)

+ 気づき

自己分析ツール & 診断で「自分らしさ」に気づく

短期間で自己分析できるツールや適職診断など、あなたの「自分らしさ」に気づくためのコンテンツが豊富に揃っています。

+ 発見

「自分らしさ」を活かせる企業を見つける

学校の先輩たちを評価している企業の検索や充実した企業情報、企業からのメッセージやスカウト機能があなたにぴったりの企業が見つかります。

+ 自信

他では入手できない人気企業の「特別情報」を得る

他の就活サイトはもちろん、企業ホームページにさえ載っていない情報も掲載しているため、志望動機で差がつきます。

+ No.1のニュース

就活に最も役立つ*1「日経のニュース & リサーチ」

日本経済新聞のニュースが読める唯一*2の就活サイト。なかでも「業界別ニュース」は、業界・企業研究に役立つと大好評!

*1:2015年10月 日経就職ナビ2016学生モニター調査 *2:2016年4月現在

就活に、自分らしさをプラスする。

キャリアタス 就活

[career+]

キャリアタス就活は、豊富なインターンシップ情報や診断コンテンツ、業界MAP、日経のニュース & リサーチなど他の就職サイトでは得られない情報でみなさんの就活準備を強力サポートする就職メガサイトです。

<https://job.career-tasu.jp/>

キャリアタス就活

SEARCH

6/1 (水)
OPEN

DISCO
はたらくを、もっと豊かに。



就活用の自分なんて、いない。

私の武器は、今まで生きてきた時間です。